

平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月3日

上場取引所 大

上場会社名 トシン・グループ株式会社
 コード番号 2761 URL <http://www.toshingroup.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 光男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長 (氏名) 丸山 勝美

TEL 03-3356-0371

四半期報告書提出予定日 平成24年4月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第3四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	32,217	△8.6	1,660	△29.6	2,331	△21.6	1,206	△27.4
23年5月期第3四半期	35,259	3.4	2,359	22.9	2,974	16.0	1,661	14.7

(注)包括利益 24年5月期第3四半期 1,215百万円 (△25.6%) 23年5月期第3四半期 1,633百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第3四半期	117.48	—
23年5月期第3四半期	156.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第3四半期	37,036	30,575	82.5	3,000.99
23年5月期	37,388	30,156	80.6	2,920.00

(参考)自己資本 24年5月期第3四半期 30,564百万円 23年5月期 30,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	26.00	—	26.00	52.00
24年5月期	—	26.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	26.00	52.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,500	1.6	3,130	2.0	3,970	1.3	2,190	2.7	212.14

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期3Q	11,405,400 株	23年5月期	11,405,400 株
24年5月期3Q	1,220,625 株	23年5月期	1,082,496 株
24年5月期3Q	10,273,795 株	23年5月期3Q	10,629,932 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災と原子力発電事故からの復興が一部に止まる一方、雇用不安や個人消費の低迷が続くとともに、電力供給制約の問題、欧州の財政危機やそれに伴う長期的な円高の進行などが相まって、依然として先行き不透明な厳しい状況となっております。

このような状況下、当社グループは厳格な債権管理の下、顧客基盤を活かした小口多数販売の基本を徹底するとともに、省エネ関連として注目されているLED照明や太陽光発電システムの取扱いを積極的に推進してまいりました。また、2月19日に開催したジャンボ市では、様々な新しい企画を盛り込み、従来との違いを前面に打ち出したことで、昨年を上回るお得意先のご来場をいただきました。

しかしながら、前年同期間における猛暑効果やエコポイント効果の反動減もあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は、322億1千7百万円（前年同期比8.6%減）となりました。損益面につきましては、粗利益率の確保や経費削減に努めた結果、営業利益は16億6千万円（前年同期比29.6%減）、経常利益は23億3千1百万円（前年同期比21.6%減）、四半期純利益は12億6百万円（前年同期比27.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、235億8千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億5千万円減少しました。これは主に現金及び預金の3億2千3百万円増加、受取手形及び売掛金の7億6千8百万円減少等によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、134億4千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1百万円減少しました。これは主に有形固定資産の7千3百万円増加、保険積立金の解約等による投資その他の資産の1億5千6百万円減少等によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、49億7千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億2千万円減少しました。これは主に短期借入金の3億5千万円減少、未払法人税等の5億5千7百万円減少、賞与引当金の1億2千1百万円減少等によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、14億8千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ大きな変動はありません。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、305億7千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億1千8百万円増加しました。これは主に四半期純利益の計上による12億6百万円の増加及び配当金の支払による5億3千5百万円の減少に伴う利益剰余金の6億7千1百万円増加、自己株式の取得による2億6千1百万円減少等によるものであります。

以上により、当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億5千1百万円減少して、370億3千6百万円となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、税金等調整前四半期純利益が23億1千1百万円となり、法人税等の支払後の営業活動によるキャッシュ・フローで14億1百万円獲得、投資活動によるキャッシュ・フローで6千8百万円獲得、財務活動によるキャッシュ・フローで11億4千8百万円使用したことにより、前連結会計年度末に比べて3億2千1百万円増加し、153億3千2百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、14億1百万円（前年同四半期は16億5千2百万円獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益23億1千1百万円、売上債権の減少額7億6千1百万円の増加の一方、賞与引当金の減少額1億2千1百万円、法人税等の支払額16億9千6百万円等の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は、6千8百万円（前年同四半期は1千4百万円獲得）となりました。これは主に保険積立金の解約による収入2億6百万円等の増加の一方、営業所出店や、本社仮事務所への移転に伴なうコンピュータサーバーの入替えなどの有形固定資産の取得による支出1億5百万円等の減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、11億4千8百万円（前年同四半期は2億4百万円使用）となりました。これは主に、短期借入金の純減少額3億5千万円、自己株式の取得による支出2億6千1百万円、配当金の支払5億3千6百万円等の減少によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年7月11日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,011,746	15,335,325
受取手形及び売掛金	7,428,394	6,659,877
商品	1,109,844	1,112,582
繰延税金資産	183,868	183,868
その他	131,837	315,925
貸倒引当金	△28,140	△20,794
流動資産合計	23,837,551	23,586,786
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,863,921	7,857,163
その他(純額)	2,155,454	2,235,854
有形固定資産合計	10,019,376	10,093,017
無形固定資産		
投資その他の資産	479,149	460,750
固定資産合計	3,052,469	2,896,222
資産合計	13,550,995	13,449,991
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,960,594	2,960,734
短期借入金	1,050,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	1,404	1,404
未払法人税等	884,640	326,865
賞与引当金	232,506	111,028
その他	664,060	872,355
流動負債合計	5,793,205	4,972,389
固定負債		
長期借入金	2,086	1,033
退職給付引当金	751,442	759,351
役員退職慰労引当金	623,417	659,859
資産除去債務	6,539	15,601
その他	55,470	53,537
固定負債合計	1,438,954	1,489,382
負債合計	7,232,160	6,461,771

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,000	865,000
資本剰余金	1,514,631	1,514,631
利益剰余金	29,931,077	30,602,497
自己株式	△2,211,839	△2,472,966
株主資本合計	30,098,870	30,509,162
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,052	55,237
その他の包括利益累計額合計	44,052	55,237
少数株主持分	13,463	10,605
純資産合計	30,156,386	30,575,006
負債純資産合計	37,388,546	37,036,777

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年5月21日 至 平成23年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年5月21日 至 平成24年2月20日)
売上高	35,259,253	32,217,631
売上原価	27,716,081	25,377,701
売上総利益	7,543,172	6,839,929
販売費及び一般管理費	5,183,223	5,179,560
営業利益	2,359,949	1,660,369
営業外収益		
受取利息	17,485	21,401
受取配当金	9,219	11,214
受取会費	501,093	577,924
その他	89,786	62,672
営業外収益合計	617,585	673,212
営業外費用		
支払利息	2,057	1,640
その他	1,012	892
営業外費用合計	3,070	2,532
経常利益	2,974,464	2,331,049
特別利益		
有形固定資産売却益	—	918
関係会社株式売却益	11,912	—
特別利益合計	11,912	918
特別損失		
有形固定資産売却損	56,328	8,654
有形固定資産除却損	4,486	5,059
投資有価証券評価損	—	6,322
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,063	—
特別損失合計	64,877	20,036
税金等調整前四半期純利益	2,921,499	2,311,930
法人税等	1,260,860	1,107,861
少数株主損益調整前四半期純利益	1,660,639	1,204,069
少数株主損失(△)	△1,024	△2,858
四半期純利益	1,661,663	1,206,927

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年5月21日 至平成23年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年5月21日 至平成24年2月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,660,639	1,204,069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,504	11,185
その他の包括利益合計	△27,504	11,185
四半期包括利益	1,633,134	1,215,254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,634,158	1,218,113
少数株主に係る四半期包括利益	△1,024	△2,858

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年5月21日 至平成23年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年5月21日 至平成24年2月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,921,499	2,311,930
減価償却費	210,596	213,664
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,063	—
のれん償却額	10,840	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,332	△28
賞与引当金の増減額(△は減少)	△108,520	△121,477
退職給付引当金の増減額(△は減少)	26,444	7,909
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	36,300	36,442
受取利息及び受取配当金	△26,704	△32,615
支払利息	2,057	1,640
有形固定資産売却損益(△は益)	56,328	7,735
売上債権の増減額(△は増加)	△134,004	761,199
たな卸資産の増減額(△は増加)	△271,783	△2,738
仕入債務の増減額(△は減少)	570,009	140
その他	△130,679	△115,771
小計	3,172,778	3,068,032
利息及び配当金の受取額	26,433	32,219
利息の支払額	△2,015	△1,640
法人税等の支払額	△1,544,992	△1,696,982
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,652,203	1,401,629
投資活動によるキャッシュ・フロー		
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△2,982	—
有形固定資産の取得による支出	△100,926	△105,131
有形固定資産の売却による収入	59,272	14,596
無形固定資産の取得による支出	△7,862	—
貸付金の回収による収入	2,591	—
投資有価証券の売却による収入	33,300	—
保険積立金の解約による収入	22,160	206,438
その他	9,363	△47,669
投資活動によるキャッシュ・フロー	14,916	68,234
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	550,000	△350,000
長期借入金の返済による支出	△4,305	△1,053
自己株式の取得による支出	△206,626	△261,127
配当金の支払額	△543,360	△536,039
財務活動によるキャッシュ・フロー	△204,291	△1,148,219
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,462,828	321,643
現金及び現金同等物の期首残高	12,174,525	15,010,671
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,637,353	15,332,315

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I. 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年5月21日 至 平成23年2月20日）

当社グループの報告セグメントは、「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。

II. 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年5月21日 至 平成24年2月20日）

当社グループの報告セグメントは、「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。